

時間を守る中学校生活

給食の準備や教室の移動も、はじめは時間がかかり大変でしたが、次第に慣れてきてだんだんと早く行えるようになってきました。特に授業前の1分前着席は、みんなが意識することで落ち着いて次の授業に向かう気持ちを持ち、しっかりと学習に取り組む雰囲気ができています。

英語で ALT の先生の話聞いて面白かった。体育では自分にあったクラウチングスタートの方法を選べた。

ひばりランが先頭で緊張した。運動会では完璧にしたい。

今日は身体測定をした。自分はしっかり静かにすることができた。

初めての技術の授業があるので、しっかりと話を聞いて取り組みたい。

部活動体験で吹奏楽部に行ってホルンを吹いて楽しかった。

初めての家庭科でこれからすることにわくわくした。

連絡帳の一言から

作文紹介「中学生になって」②

「 私の目標 」

B 組

私は、中学生になりました。正直言って実感がありません。小学校生活の6年間の生活が早く終わるすぎてすごく驚いています。まだまだ時間がたくさんあると思っていました。

今、制服を着て中学校へ登校しているのに、私は本当に中学生なのかと疑ってしまいます。中学校生活も早く終わってしまうのかと考えると少しさびしいです。私はその中学校生活の間に自分の意志を持ち、自分の意見を言えるような人になりたいです。

中学生が終わったら高校生になります。そのときも実感はないかもしれませんが、自分のことを相手にはっきり伝えられる人にはなっていたいと思います。自分が思っていることを相手に伝えたら、けんかになってしまうこともあります。私はそれが怖くて、小学校生活の中で思ったけどそれを打ち消したことが何度もあります。そのほうが楽ですが、自分は嫌な気持ちになります。自分をないがしろにするようなことはしたくないと思いつつも怖くて乗り越えることができませんでした。

なので、私は「自分の意志を持ち、自分の意見を言える人になりたい」と思いました。卒業式のときに実感はないながらもこの目標をたてたのを覚えています。口で言うのはタダなのでしっかりと行動に移していくというのも目標の1つです。あとは、中学校生活を明るく楽しく過ごしていきたいです。たくさん友達をつかって先生とも仲良くなってすきなものを語り合って、それでもって、勉強や部活もおこたらず、無理しない程度で楽しくやっていきたいです。小学校の頃は友達や周りのからかいを深読みして勝手に落ち込んでいたところがあったので、そういうからかいを軽く受け流す力もつけたいと思っています。

今は、楽しみな気持ちと不安な気持ちで、ちょっと複雑な心境ですが物事を前向きにとらえて、ポジティブに中学校生活を進んでいきたいと思っています。

